

地域コミュニティ組織部門 **優秀賞**

大馬越地区コミュニティ協議会

薩摩川内市

団体の紹介・活動の目的

大馬越地区は、薩摩川内市南東部に267世帯、人口482人が住み、鹿児島市に隣接し、八重山、入来峠などの山間部に位置しています。

地区内を国道328号線が縦断し、交通の便もよく、自然環境に恵まれており、初夏には蛍が飛び交う美しい田園風景が残っています。

当地区の自然の魅力を生かし、地域コミュニティ活性化のため活動を展開しています。現在は、令和6年度に策定した第5期地区振興計画に基づき、「住民が協力し、歴史・自然・文化を守り未来を拓く、活気ある郷をめざす大馬越」を目標に、各部会の魅力を最大限発揮し、関係団体とも連携を図りながら、防災、体育、青少年育成、環境整備、産業振興といった様々な分野においてコミュニティ活動に取り組んでいます。

連携・協力している団体など

地区内の6自治会、小中学校、民生委員、消防団、消防後援会、薩摩川内市 など



しそジュース「しそっぷ物語」の製造・販売

コミ協を中心に事業を展開することで、地区内の一体感が醸成され、老若男女問わず、「何も無い田舎で何かができる。」という地区活性化の意欲向上につながっています。



軽トラック移動販売車「ふるさとの味 まごえ号」

買い物支援や安否確認など、地区民が安心して暮らせる郷づくりに活用するだけでなく、地元の特産品や農産物の販売先を市外にも拡大するなど、積極的に事業展開しています。



高齢者等への味自慢「田舎味噌」お届け事業

コミ協発足前から、高齢世帯の安否確認を兼ねて行っていたふれあい弁当お届け事業を、4年前から地区特産品の田舎味噌のお届け事業に変更して継続しています。



大馬越地区文化祭

各種サロンで作成した手作り作品の展示や、伝統芸能の舞台発表など、地区民の日頃の生涯学習活動の発表の場となっており、会場一体となって楽しんでいます。